

—未来を紡ぐまちづくり—

2025年の年頭にあたりまして、市民の皆様へ謹んで新春のお慶びを申し上げます。旧年中は市政運営に深いご理解とご協力を賜り、心から御礼申し上げます。特に、市制施行70周年という節目の年を多くの皆様と共に祝い、各種記念事業を通して、市内各地でたくさんの笑顔があふれる1年となりましたこと、皆様のご協力の賜物と感謝申し上げます。本年は、70周年を契機とした交流を、希望ある未来へ向けた取り組みにつなげていく年にしてまいりたいと思っております。

「みんながしあわせに暮らせる長井」の実現に向けて

全国的に社会経済活動の正常化が進む一方、少子化や若者世代の流出超過による急速な人口減少、大規模自然災害の多発、デジタル技術の高度化、多様な価値観を認め合う社会やSDGsの達成に向けた機運の高まりなど、私たちを取り巻く環境は著しく変化しています。

そのような中本市では、市政運営の基本方針となる「長井市第6次総合計画」に基づき、刻々と変化する社会情勢を踏まえた各種取り組みを展開し、総合計画で掲げる市の将来像「みんながしあわせに暮らせる長井くずつと笑顔あふれるまち」の実現を目指してまいります。

安心して健やかに暮らせるまちづくり

遊びと学びの交流施設「くるんと」のオープンから1年以上が経過し、今年1月には、来館者数がのべ50万人に達する見込みです。市内外から多くの皆様にご利用いただき、まちなかのにぎわいの拠点となっております。今後も、子育て世代活動支援センター、多機能型図書館などの機能を生かし、子育てに係る各種相談の場、親子の遊びと交流の場として子育てしやすい環境を整えるとともに、様々な世代にとって居心地の良い集いの場を提供してまいります。

環境にやさしいまちづくり

これまでレインボープランなどで培ってきた循環の理念の輪を広げ、



長井市長 内谷重浩



▲市内小中学校に配置している電力の「見える化」システム



▲くるんと周辺でのイベントの様子



▲70周年記念市民パレード

2025年 新年のごあいさつ

躍動する未来へ

2050年カーボンニュートラルの実現を目指し、住みよく環境にやさしいまちづくりに取り組んでまいります。本年も地域脱炭素移行・再エネ推進交付金を活用し、再生可能エネルギー及び省エネ設備の普及促進を図ります。また、地域内で発生する生ごみなどの有機資源を活用したバイオガス発電設備の整備推進や、こどもたちへの環境教育の充実などにより、多様で持続可能な循環型社会の実現を目指してまいります。

住みやすく住み続けたくなるまちづくり

令和7年度からの第4期都市再生整備計画事業では、まちなかウォークブル推進事業による宮・小桜街区の面的整備等を検討しています。平成30年に国の重要文化的景観に選定された「最上川上流域における長井の町場景観」を生かし、官民連携による空き家を活用した文化や飲食機能の強化、石畳の道路舗装や石積の水路などの景観整備、まち歩きイベントの開催、歴史と自然に触れ合う憩いの空間整備などにより、居心地が良く歩きたくなる空間を検討してまいります。

市役所・長井駅から国道287号や道の駅「川のみなと長井」を結ぶ「都市計画道路長井駅海田線」については、ラウンドアバウト導入をはじめとした

街路整備事業を、山形県において着実に進めていただいております。今後は、長井駅前周辺地区における、商業・飲食・健康づくりなどの機能充実を目指し、周辺地域にお住まいの皆様や民間事業者と連携したまちづくり事業を検討してまいります。

持続的な公共交通の確保

持続的な公共交通の確保に向け、昨年末から今月にかけて、自動運転レベル2※での自動運転実証運行を行っています。実証運行での利用状況や課題の分析を進め、将来的には市営バスへの自動運転レベル4※実装を目指すとともに、フラワー長井線や山交バス、スクールバスなどの連携強化を図ってまいります。合わせて、フラワー長井線の増便とモーターやバッテリーによる電車化を検討し、公共交通の更なる利便性向上を目指してまいります。

本年も市民並びに地元企業、関係団体の皆様と力を合わせ、豊かで活力あるまちづくりを推進してまいりますので、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。結びに、この新しい年が、皆様にとって希望に満ちた輝かしい1年となりますこと、そして、なお一層のご活躍とご健勝を心からご祈念申し上げます。

(※)自動運転レベル2・レベル4…自動運転の形態の分類で、「レベル2」は運転手が乗車し緊急時にはハンドル操作やブレーキ操作を行う。「レベル4」は決められた場所などにおいて全ての運転操作を自動化した状態。



▲自動運転実証運行



▲平山地内にあるラウンドアバウト



▲国の重要文化的景観のひとつ、宮・小桜街区の旧丸太屋